

公益社団法人お江戸日本橋歯科医師会

会 長 福岡 博史

学術委員長 海渡 智義

担当理事 高梨 芳彰

第3回学術講演会のお知らせ

日々の臨床に活かせる審美領域におけるコンポジットレジン修復について
お話しをいただきます！

日 時：3月19日（月）午後7時30分開会 4階多目的ホール

演 者：日本歯科医師会会員 大谷 一紀 先生（台東区開業）

略 歴

1997年 日本大学歯学部卒業

1997年 日本大学歯学部補綴学教室Ⅲ講座

2006年 青山ホワイトリアデンタルクリニック開設（港区）

2012年 大谷歯科クリニック（台東区）院長

演 題：シンプルな積層充填で行う、自然感のあるダイレクトボンディング

抄 録

現代のコンポジットレジン修復（以下、CR修復）には2つの役割があると考えられる。まずは、MIの概念に則ったカリオロジー的側面における役割があげられる。FDIが提唱するMIの概念の要旨は、①う蝕に対する再石灰化、②う蝕病原性細菌の管理・予防、③歯質保存的な接着修復の優先である。そのなかで、CR修復は③における不可逆的なう蝕に対する第一の処置であり、これによって(1)健全歯質の可及的な保存が可能であり、(2)歯髄への刺激を軽減できることなどから、結果として「歯の延命」が可能になると考えている。

次に、審美・機能性回復の役割がある。コンポジットレジンの性能が進化した現在では、CR修復であっても複数のシェードを積層し、明度をコントロールすることで高い審美性の回復を図ることが可能となっている。

本講演では、充填テクニックを中心に、自然感のあるダイレクトボンディングを成功させるための臨床術式についてお話したい。

学術講演会開催時の協賛業者によるプレゼンテーションについて

本年の会員名簿作製に協賛を頂いた業者の方々による会社案内・製品案内等のプレゼンテーションを行う機会を設けました。今回の参加業者は株式会社ギコウ、株式会社ヨシダ、サンシステム株式会社そして株式会社白鵬の4社です。

日時：平成30年3月19日（月）午後7時10分開会

場所：4階多目的ホール

平成29年度第3回学術講演会の前に行います。

タイムテーブルは下記の通りです。

7:10 - 7:15 株式会社ギコウ（内容：会社業務案内）

7:15 - 7:20 株式会社ヨシダ（内容：予防製品について）

7:20 - 7:25 株式会社白鵬（内容：会社業務案内）

サンシステム株式会社は資料配布のみ

7:10よりご出席いただいた会員には、ステキなお土産の用意がございます。